



# 私のいちおし本 「かおりの国から」

「香・大賞」実行委員会 編集

選者：銀河アリーナ 西菌 博香



香りをテーマにしたエッセイコンテスト「香・大賞」に寄せられた作品の数々をまとめた一冊となっています。「金木犀」といった自然の香りから、「バースデーケーキ」など食べ物の香りや、「祖父の鞆」のような思い出に結びついた香りなどを、3つの章に分けて紹介しています。

エッセイを香りによって座標軸で分類していたり、香りの効能や香料の歴史についての記述があったりと、「香り人と関わり」についても学ぶことができます。

特に印象に残ったのが「線香花火」の香りにまつわるエッセイです。長い年月が経とうと、その香りが思い出を連れてきてくれる…香りが人の記憶と深く結びついていることを感じる事ができるエッセイです。

マスクをつける機会が多くなり、香りを感じる事が少なくなった今だからこそオススメしたい一冊です。ぜひ、お手元に好きな香りを用意して読んでみてください。

## 今月の新刊

### 【銀河アリーナ図書室】

【一般】

#### 黒牢城

米澤穂信 著

織田信長に叛旗を翻して有岡城に立て籠もった荒木村重は、城内で起きる難事に翻弄される。村重は、土牢の囚人にして織田方の軍師・黒田官兵衛に謎を解くように求めた。事件の裏には何が潜むのか…。2022年直木賞受賞作品。



【児童】

#### だれかさんのかたっぽてぶくろ

すずきみほ 作

まこちゃんはお気に入りのてぶくろをして散歩にでかけました。途中で、かたっぽだけのかたっぽてぶくろがひっかけてあるのを見つけて…。落し物から広がる想像力と、つながる優しさがつまった絵本。



その他の新刊

#### 【一般】塞王の楯

今村翔吾 著

#### 父がひとりで死んでいた

如月サラ 著

#### 【児童】おめんです 3

いしかわこうじ 作・絵

野菜はすごい!シェフが先生!小学生から使える、子どものための野菜たっぷり料理本  
柴田書店 編

### 【文化センター図書室】

【一般】

#### 六つの村を越えて髭をなびかせる者

西條奈加 著

江戸中期、蝦夷地見分隊に随行した出羽国の最上徳内。雄大で厳しい自然の中で、アイヌの少年や長たちと交流する徳内は、アイヌを虐げ、搾取する松前藩に怒りを覚え…。歴史長編。



【児童】

#### あしたへの翼

おばあちゃんを介護したわたしの春

中島信子 著

2020年4月、小学6年生になった理夢。でも、コロナで学校が休校になり、勉強もできず、友達にも会えない。その上、家では寝たきりの祖母の世話を…。社会問題となっている「ヤングケアラー」を子どもの視点から描く。



その他の新刊

#### 【一般】おわかれはモーツァルト

中山七里 著

#### 村上祥子 80歳遺言レシピ

村上祥子 著

#### 【児童】ねこまたごよみ

石黒亜矢子 作・絵

#### みんなのいちにち

たけうちちひろ 作